

第 5 学 年 総 合 学 習 指 導 計 画

5年2組 指導者 久保田大貴

75M (25時間) が本時

学習活動	子どもの意識
18M (6時間)	
第1次 地域の魅力や課題を考え、商店街への問題意識をもつ	
学習内容 ・地域の魅力や課題に気付くこと (知) ・フィールドワークを通して商店街への問題意識をもつこと (思)	
□学習の見通しをもつ (3M) □地域の魅力や課題について話し合う (3M) □山口市中心市街地商店街でフィールドワークを行う (6M) □魅力的な商店街の条件について話し合う (6M)	・附属小がある山口市中心市街地の様子が分かるマップだね。駅、図書館、ホテル、公園、商店街もあるとても便利な所だね。でも遊ぶ所が少ないという意見や商店街は賑わっていないという意見もあるぞ。みんなで魅力や課題を考えてみたいな。 ・美しい自然や歴史的な建物に囲まれた地域であることは魅力だと思うよ。商店街には200以上の専門店があるのも魅力だね。映画館やゲームセンターなど子供が楽しめる場所もあるとよいのにな。色々な魅力や課題が出たね。実際に街へ出てどのように感じるか見てみよう。 ・「街づくり山口」の田中さんという方が地域の象徴である商店街の案内をしてくれるのだから。地域住民の視点と観光客の視点で商店街を見てほしいそうだよ。私は観光客の視点で見るグループだよ。商店街を歩いてみると、山口県全域の特産品を売る専門店があったよ。観光客の人がすぐには買えるから便利だね。でも空き店舗が多く、賑わっていない印象を受けたよ。地域住民の視点で見たグループからは、百貨店や金物店などの専門店があることが魅力だという意見があったよ。でも、昔からの店がどんどん潰れていくのは悲しいという意見もあったよ。観光客にとっても地元住民にとっても魅力的な商店街とはどのような商店街だろう。 ・どちらもの立場になって魅力的な商店街の条件を考えてみよう。観光客の立場では、地域の歴史やその土地ならではの食が楽しめると思いたくなるよ。地域住民の立場では、他の店では買えないものが買えることや、昔ながらの店や店を営む人とのつながりがあると足を運びたくなるよ。それぞれの立場に立って自分たちで条件を考えてみたけれど、これでよいのかな。商店街のことをよく知っている人たちに聞いてみたいね。まずは田中さんに聞いてみよう。
21M (7時間)	
第2次 企業や地元の人々、行政による街づくりを知る	
学習内容 ・地域振興を願う人々の思いに気付くこと (知) ・企業や地元の人々、行政が協働して、街づくりを推進していることに気付くこと (知) ・様々な対象との関わりの中で、街づくりに対する自分の思いが深まっていくことを自覚すること (思)	
□地域おこし協力隊の田中さんに質問をする (3M) □田中さんの街づくりへの思いについて整理する (3M)	・自分たちで考えた条件でよいか田中さんに聞いてみたよ。やはり、どちらもの立場に立つことが大切だと言われたよ。え、田中さんは地域おこし協力隊という名前で商店街の活性化のために活動をしているんだって。一緒に誰もが来たくくなるような商店街について考えてみないかと言われたよ。街づくりのプロと協力できるのは嬉しいな。 ・田中さんは協力隊として、幅広い世代の地域住民や地域以外の方が訪れたいと思う「場所(もの)」や「こと」づくりを中心とした街づくりをされているそうだよ。だから私たちに観光客と地元住民の視点で見るように教えてくれたのだね。田中さんの思いをもって協力隊として活動し

<p>□商店街の呉服屋さんに話を聞く (3M)</p> <p>□呉服屋さんたちの街づくりへの思いについて整理する (3M)</p> <p>□市役所の春野さんに話を聞く (3M)</p> <p>□市役所の春野さんたちの街づくりへの思いについて整理する (3M)</p> <p>□3人の話を聞いて、自分がどのような思いをもつようになったかという視点で振り返る (3M)</p>	<p>ていることが分かったよ。商店街で昔から呉服屋を営まれている呉服屋さんにも話を聞いてみるとよいと言われたよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日は商店街に昔からある呉服屋さんをお招きして話を聞くよ。今も200以上の店が集まる商店街だけけど昔はもっと多くの店や人で賑わっていたのだった。また、その頃からずっと付き合いのあるお店や地域住民のお客さんもいるのだね。 昔は今よりも店や人で賑わっていたなんて知らなかったよ。呉服さんは昔からの人とのつながりを今もずっと大切にしていたね。新しい場所やイベントに加えて昔からあるものを大切に受け継いでいく商店街を目指されているのだね。田中さんの思いとは違う所もあったよ。呉服さんの話を聞くと、やはり地域住民とのつながりが大切なのではないかと思ったよ。他にも商店街の活性化に携わっている人はいるのかな。山口市役所都市計画課の方々が商店街の活性化に関わっているそうだよ。 今日は山口市役所都市計画課の春野さんが来てくれたよ。市役所では、近くの観光名所の案内の看板を作ったり危険箇所の修理をしたりしているのだった。子供や高齢者、障害のある人など誰もが使いやすいようにバリアフリーを充実させる努力もしているのだね。 春野さんは田中さんや呉服屋さんとは違う視点で街づくりに携わっていたね。色々な人の目線で街の安全や福祉を充実させるなどしていたよ。子供も大人も障害のある人もない人も誰もが使いやすいことを大切に街づくりを進めているのだね。 3人とも色々な思いをもっていたよ。話を聞いて、観光客と地元住民のどちらもの視点で考えることがやはり大切だと確信したよ。実際に商店街の活性化のために働く人に話を聞けてよかったね。3人の人たちみたいに私たちも商店街の活性化のために何かできることはないかな。田中さんに聞いてみよう。
<p>第3次 街づくりへのよりよい関わり方を話し合い、実践する 33M (11時間)</p>	
<p>学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 街づくりに携わる人々の思いと自分の思いを関連付けるよさに気付くこと (知) 街づくりに携わる人々の思いと自分の思いを関連付けながら、街づくりへのよりよい関わり方について自分なりの参画の仕方を考えること (思) 街づくりに携わる人々の思いと自分の思いを関連付けながら、リーフレット作りに取り組もうとすること (態) 	
<p>□田中さんたちから新しい提案を受け、実践の見通しをもつ (3M)</p> <p>□もう一度フィールドワークを行う (9M)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 田中さんから、商店街のよさを紹介するリーフレットを作ってコトサイトに展示してみないかと言われたよ。私たちも商店街の活性化のために関わることができるね。リーフレットで、誰のどんな思いを大切にしたいか考えよう。私は呉服さんの昔からあるものを受け継ぐという視点を大切にしたいな。春野さんの福祉の視点を大切にしたい人もいるのだね。今日は自分たちが大切にしたい思いがはっきりしたね。もう一度、詳しく話を聞いたり商店街に行ったりしてみよう。 もう一度商店街に行くよ。私は、昔からの伝統や歴史の視点で見ると。呉服さんのお店に行ってもう一度お話を聞いてみようよ。呉服さんが、他にも昔からあるお菓子屋さんや薬屋さんを教えてくれたよ。呉服さんと同じように昔からある店を大切に受け継いできたのだね。地域の歴史が分かる石碑や案内板もたくさんあるよ。この辺りはかつて商人の街として栄えていたのだね。その中でも阿部家は豪商としてかなりの力をもっていたみたいだよ。その頃からこの地域では商売が盛んに行わ

<p>□自分が選んだ視点でリーフレットを作成する (6M)</p> <p>□関わってきた人々にリーフレットを見てもらい評価を受ける (3M)</p> <p>□関わってきた人々の評価をもとに、共通した思いを話し合う (6M)</p> <p>□情報発信スペース「コトサイト」での展示の様子をもとに活動を振り返る (6M)</p>	<p>れていたからこそ、今も尚、商店街として残り続けてきたのだね。昔からのお店のことに加えて、地域の歴史のこともリーフレットにまとめたいな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットを作成するよ。長い間商店街にある呉服屋、お菓子屋、薬屋のお店の方々の思いに着目して紹介するよ。私のおすすめのお店は老舗のお菓子屋だよ。昔からの伝統を大切に商品がたくさん売られているからね。歴史についても昔この地域が阿部家を中心とした商人の街として栄えていたことを紹介するよ。昔からこの街に住む人々の思いがあるから、今も商店街が続いているということを読む人に知ってもらいたいな。よし、作ったリーフレットに関わってきた人々に見てもらおう。 ・商店街の老舗や地域の歴史についてよく分かるリーフレットだと言ってもらえたよ。しかし、それぞれの視点のことはよく分かるけど、みんなに共通した思いがないから全体として何を伝えようとしているか分かりにくいとも言われたよ。どのように直すとよいだろう。 ・どのリーフレットでも伝えたいことは何だろう。私たちのリーフレットでは、昔からこの町に住む人々の思いを伝えたいよ。福祉のグループのリーフレットは、誰もが使いやすいという思いを伝えたいのだね。関わる人々の思いのつまった商店街ということが伝わるタイトルをつけようよ。そうすると、みんなに共通した思いが伝わるね。思いを知って色々な人に来てほしいよ。「きてきて！思いのつまった商店街」というのはどうかな。リーフレットを見せる順番も工夫するとみんなの思いがよく伝わるね。よし、タイトルや順番が決まったぞ。田中さんに伝えよう。よいと言ってもらえたらコトサイトに展示してもらおうよ。 ・田中さんによいと言ってもらえたよ。土曜日にコトサイトに行って展示してあるリーフレットを見てみたよ。多くの人が見て商店街のことを知ってもらえると嬉しいな。先生が日曜日のコトサイトの様子を撮影してくれていたのだから。見てみよう。訪れた多くの人が見てくれていて嬉しいね。私たちがコトサイトのリーフレットについて宣伝したいね。
<p>第4次 単元全体の学習を振り返る 3M (1時間)</p>	
<p>学習内容 ・地域の一員であるという自覚を高め、地域振興を願って街づくりに参画しようとする事 (態)</p>	
<p>□単元全体の学習を振り返る (3M)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちが地域の小学生の立場で街づくりに協力することができたよ。それは、商店街の活性化に携わる人々の思いを知って、自分の思いを深めてきたからだよ。誰もが訪れたい商店街にするために、立場は違っても、街づくり山口、地元の人々、市役所、小学生の私たちが協力して商店街の活性化を進めることがやはり大切だね。商店街からさらに範囲を広げて他に何かできることはないかな。